



acniti合同会社
〒562-0011
大阪府 箕面市
如意谷1-2-9

acniti

オゾン分解器

acniti オゾン分解装置は、触媒方式を使用して過剰なオゾンを除去します。オゾン分解装置は、排水器、加熱チャンバ、触媒シープ、オゾン分解装置、および真空ポンプを備えたモジュール式のオプションアプローチを使用します。モジュール式のアプローチにより、さまざまな環境条件でオゾン分解が可能になります。



オゾン分解器

オゾン分解器（溶解しきれなかった余剰オゾン进行分解）

- ✓ モジュール式オゾン分解器
- ✓ マンガンパラジウム酸化物による触媒的アプローチ
- ✓ メンテナンスが最小限のオゾン分解器
- ✓ 様々なサイズに対応可能です。お問合せください。

オゾン分解

オゾンは非常に強力な分子であり、空気処理と水処理の両方の用途に役立ちます。オゾン処理工程後も、高濃度のオゾンが残留する可能性があります。不要な場合は、オゾン分解が必要になります。acnitiは、小規模から大規模な用途まで拡張可能な触媒をベースにしたモジュール式オゾン分解ソリューションを開発しました。

余剰オゾンガスが生成されるような研究用途では、小型のオゾン分解器で十分です。オゾン进行大気中に放出したり、水中に再導入したりすることが实际的ではない大型のオゾン接触タンクの場合は、より大型のオゾン分解装置が必要です。

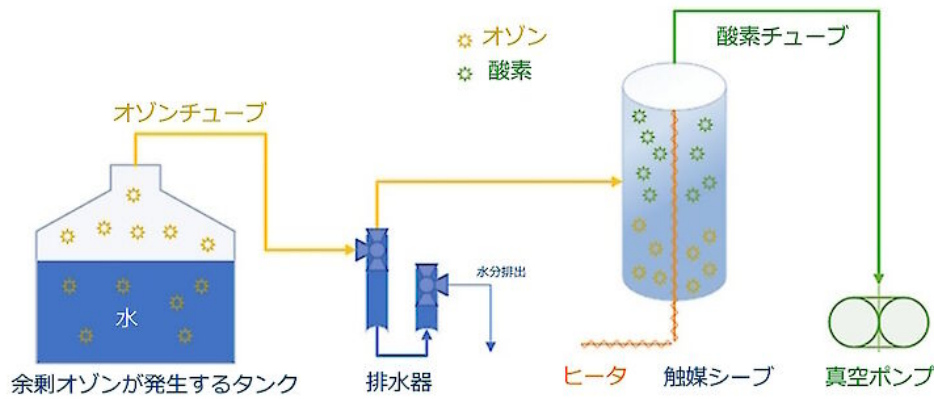
acnitiオゾン分解装置は、触媒方式を使用して余剰オゾン进行除去します。触媒は、パラジウムと組み合わせた遷移金属二酸化マンガンです。触媒を使用する利点は、オゾンが触媒进行消費しないことです。オゾン分解は触媒シープ内で行われ、そこでオゾンは触媒によって純粋な酸素に変換されます。

モジュール式オゾン分解

オゾンの分解进行実用化するために、acnitiは4つのステップからなるモジュール式システムを開発しました。ステップ3はオゾン分解の中核となるステップです。他の3つのステップの設計は、機器と触媒进行保護することです。これらの追加ステップは、分解の用途に応じてオプションとなります。

acnitiモジュール式オゾン分解器：

- 排水器
- ヒータチャンバ
- 触媒シープ オゾン分解装置
- 真空ポンプ



排水器

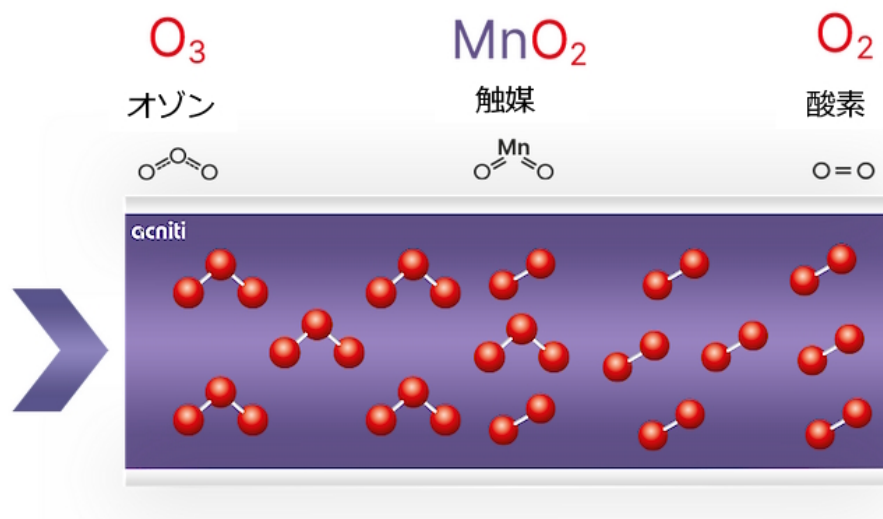
システムに水が侵入する危険性があるオゾン分解装置を使用する場合、acnitiは排水器を推奨しています。万が一、システム内に水が浸入した場合、排水器が水を排出し、触媒シートおよび真空ポンプが濡れないように保護します。

加熱チャンバ

ガスの湿度が75%を超える場合はヒータチャンバを推奨しますが、湿度が85%を超える場合は加熱チャンバが必須となります。触媒が水分で飽和すると、オゾンを経率的に分解できなくなるため、再生または交換が必要になります。ヒータはオゾン分解プロセスに対して2つの効果をもたらします。1つ目は、暖かい空気はより多くの水分を保持できるため、触媒が水分で飽和するのを避けることができます。2番目の効果は、空気が暖くなるほどオゾン分子の安定性が低下し、酸素に分解されやすくなるということです。

触媒シート

オゾン分解システムの中核部品。オゾンを経素に変換します。



真空ポンプ

触媒シートの入口に陽圧がかかっていない場合、オゾン混合物は力が必要なため、シートを通過することができません。真空ポンプは、流量コントローラと流量インジケータを備えたシートを通してオゾン混合物を吸引できます。そのため、流量をコントロールするのは簡単です。

オゾン分解器 10lpm

詳細	メートル法	ヤードポンド法
1 製品名	オゾン分解器 10LPM	オゾン分解器 10LPM
2 製品番号	OD-10LPM-SUS-fittings	OD-10LPM-SUS-fittings

オゾン分解器 25lpm

詳細	メートル法	ヤードポンド法
1 製品名	オゾン分解器 25LPM	オゾン分解器 25LPM
2 製品番号	OD-25LPM-SUS-fittings	OD-25LPM-SUS-fittings

オゾン分解器用 吸引ポンプ 10lpm または 25lpm

詳細	メートル法	ヤードポンド法
1 製品名	オゾン分解器用 吸引ポンプ 10LPM または 25LPM	オゾン分解器用 吸引ポンプ 10LPM または 25LPM
2 製品番号	tool_suction_pump_o3_decomposer_10_25lpm	tool_suction_pump_o3_decomposer_10_25lpm